

94.9.06
田端

ステレオラジオ
カセットプレーヤー
Stereo Radio Cassette Player

Panasonic®

品番 RQ-SX5V

取扱説明書
Operating Instructions

このたびは、ステレオラジオカセットプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。



保証書付

上手に使うって上手に節約

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年	月	日	品番	RQ-SX5V
販売店名				☎ ()	-
お近くの ご相談センター				☎ ()	-

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部
〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021
Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. Audio Division
1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571 ☎(06)909-1021

Printed in Japan

RQT2687-S
F0994NO

持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RQ-SX5V		
保証	日から	1 年	
*お買い上げ日			
*お住			
お客様	お名前		様
*販売店	住所・店名		
	電話 ()		-

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部
〒571 大阪府門真市松生町1番4号 TEL (06) 909-1021

販売店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

充電式電池について

充電式電池はあなたの手元に届くまでの長旅で、ちょっと疲れています。まず、充電器で元気を回復してあげてください。

お買い上げ時には充電されていません。

長時間使わなかった後も必ず充電してください。



付属品

- リモコン付ステレオインサイドホン
- 充電器
- ニッケル水素充電式電池
- 乾電池ケース（乾電池入り）
- キャリングケース
- ワニグチクリップ
- 充電式電池ケース



ワニグチクリップ

●充電式電池はご使用前にケースから取り出します。

●コードの損傷を防ぐため、クリップはスライドさせないでください。

別売り品について

■スピーカーで聞くととき
ステレオミニスピーカー

■ステレオ機器で録音するとき
フォーンツウピンコードS
RP-CA59A

RP-SP25
ステレオミニスピーカー（アンプ内蔵）
RP-SP50
RP-SP70
RP-SP100

■その他
専用ニッケル水素充電式電池
RP-BP80H
専用充電式ニカド電池
RP-BP61
ヘッドクリーニングキット
RP-919

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くの修理相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くの修理相談窓口は別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にお問合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only for Japan.

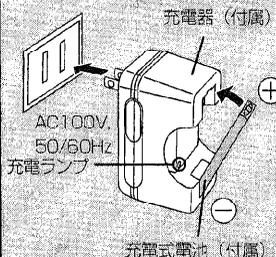
電源について

充電式電池、または単3形乾電池1個で使えます。

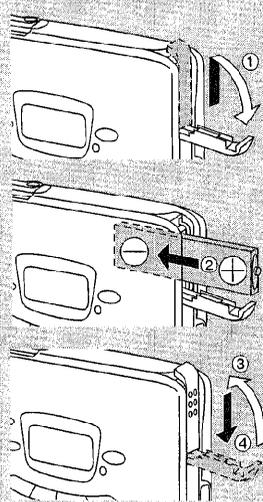
充電式電池で使う

1 充電する

お買い上げ時には充電されていません。



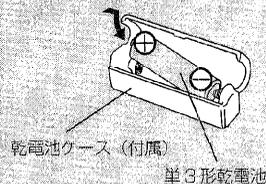
2 充電式電池を入れる



乾電池で使う

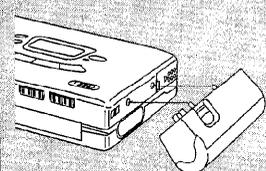
1 乾電池を入れる

お買い上げ時には、付属乾電池が入っています。

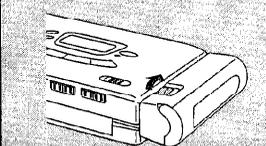


2 ケースを取り付ける

①端子を合わせる。



②ねじを締めて固定する。



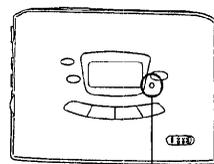
充電式電池と乾電池を併用すると長時間再生できます。乾電池は寿命の長いパナソニックアルカリ（白）をおすすめします。

充電時間について

充電開始後、約2時間30分で充電ランプが消灯します。（フル充電）
フル充電で約8時間再生できます。

電池が消耗すると

OPR/BATTランプが暗くなったり、消えます。充電するか、乾電池を交換してください。電池が消耗すると、音がひずんだり、正常に動作しないことがあります。

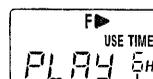


OPR/BATT

使用した時間を確認する

電池をセットしてからの総動作時間が分かります。
動作時間が約1時間を超えると、リモコンのディスプレイにUSE TIMEと時間が表示されます。

（リモコンのディスプレイ）



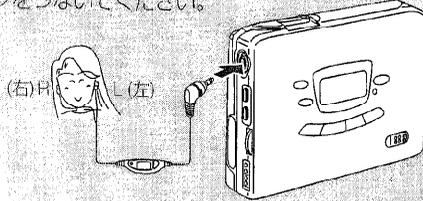
（例：6時間）

- 電池（併用しているときは両方）を取り外すと、時間は0に戻ります。
- 電池持続時間については「定格」をご覧ください。

準備

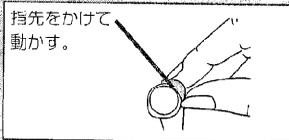
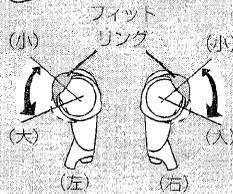
インサイドホンをつなぐ

しっかり差し込まないと、音が途切れたり、リモコン操作できないことがあります。また、コードはFMアンテナとしても働きますので、放送局の自動設定をするときも、インサイドホンをつないでください。



ぴったりホン

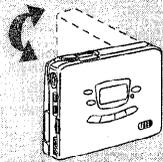
耳に合わせてサイズを調整できます。耳が痛くなるときは(小)、ぐらぐらするときは(大)のほうにフィットリングを動かします。裏側のマークをめやすに、図の範囲で調整してください。



アンテナを調整する

AM放送を聞くとき

内蔵のフェライトアンテナが働きます。本体の向きを変えて最もよく聞こえるように調整してください。



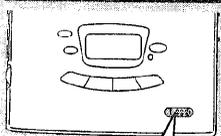
FM, TV放送を聞くとき

インサイドホンのコードがアンテナとして働きます。コードを変えて最もよく聞こえるように調整してください。

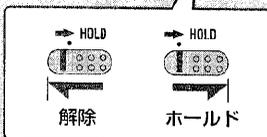
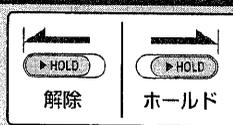
ホールドを解除する

操作する前に、必ず操作する側の「ホールド」つまみを解除してください。

本体側ホールドつまみ



リモコン側ホールドつまみ



誤操作を防ぐには

ホールド状態にするとボタンを押しても動作しないので、誤操作による電池の消耗を防ぐことができます。

ホールドつまみは、本体/リモコンにあり別々にホールド状態になります。

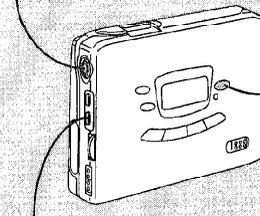
リモコンのディスプレイに「HOLD」と表示されたらリモコンがホールド状態になっています。

放送局を自動設定する

オートエリアバンク

本機は、全国41か所とJR新幹線で聞ける放送局を、それぞれの地域(エリア)ごとにあらかじめ記憶しているため、エリアを設定するだけで、本体/リモコンで簡単に選局できます。

1 インサイドホンをつなぐ



2 ラジオ「入」にする

3 「AUTO AREA」を1秒以上押す

自動的に現在地のエリアに設定します。

設定が終わると



■設定されたエリアを確認するには

「AREA」をポンと押す。設定されたエリア名がローマ字で約8秒間表示されます。(最大6文字まで)



(例：山口)

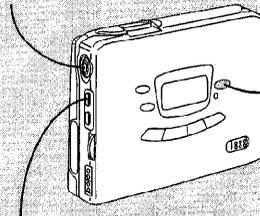
■「Error」と表示されたら

自動設定できませんでした。オートメモリーするか、手動で設定(うら面参照)してください。

オートメモリー

オートエリアバンクで「Error」と表示されたり、自分の地域で聞ける放送局だけを受信したいとき、フリーエリアに放送局を記憶させます。海外で使うときも便利です。

1 インサイドホンをつなぐ



2 ラジオ「入」にする

3 「AUTO MEMO」を1秒以上押す

AM→FM→TVの放送局を周波数の低い順に自動的に記憶します。

(AM/FM/TV各々最大9局まで)

■「Error」と表示されたら

受信状態が悪く1局も記憶できませんでした。手動で放送局を設定してください。(うら面参照)

ラジオを聞く

●FMはステレオで、AM、TVはモノラルでお楽しみいただけます。

1 ラジオ「入」にする

2 バンドを選ぶ
押すたびに
AM → FM
↓ TV ↓

3 選局モードを選ぶ

AREA エリアバンクに記憶された放送局を受信する。

FREE フリーエリアに記憶した放送局を受信する。

4 選局する
押すたびに記憶されている放送局を順に受信します。
"AREA" 表示のとき

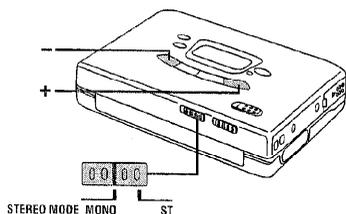
エリア番号 周波数

"FREE" 表示のとき

メモリー番号

5 好みの音量にする

使用後は
RADIO OFF 押し
電源を切る。



FMのステレオ放送で雑音が多いとき

音声はモノラルになりますが、雑音が減って聞きやすくなります。

記憶されていない放送局を受信するには

オートメモリーで記憶されなかった放送局を聞くときに使います。
(上記手順1、2のあと)

3. 「FREE」を押し、「FREE」を表示させる。

4. 「+」、「-」を押しして選局する。
(+：進む) (-：戻る)

自動で選局するには
「+」、「-」を1秒以上押し続けると、周波数が動き始め、放送局を受信すると自動停止します。自動選局を止めるには、もう1度ボタンを押します。

ご注意

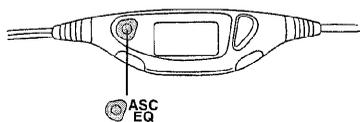
●乗り物や建物のなかでは、電波が弱まり聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓ぎわでお聞きください。また、トンネルや地下鉄内では聞こえないことがあります。

●ラジオを聞きながらテープを入れると、約2秒間音が途切れます。

●本機のTV受信回路はFM受信回路と兼用しております。このため、地域によってはテレビの2または3チャンネルの音声受信時にFM放送が混信することがあります。

音質を変えて楽しむ

(ASC EQ: アメニティサウンドコントロールイコライザー)
リモコン操作のみ



ASC EQ ラジオ受信/再生中に押す。

押すたびに
→ S-XBS → TRAIN → LIVE →
← 解除 (VIBRATIONつまみ OFF時のみ)

(リモコンのディスプレイ)



音質表示

S-XBS

迫力ある重低音で聞くとき。

●音楽によっては音がひずむことがありますので、このときは音量を絞ってください。

TRAIN

電車の中で聞くとき。

自然な音質で楽しめると同時に、長時間使用したときの聞き疲れをやわらげます。また、周囲に迷惑な音漏れを少なくします。

LIVE

ボーカル中心の音楽を楽しむとき。つやのあるボーカルと、ライブのような臨場感を楽しめます。

●音楽によっては効果の少ないことがあります。

テープを聞く

●ノーマル (TYPE I)、クローム (TYPE II)、またはメタル (TYPE IV) タイプのテープが使えます。テープの種類は自動的に判別します。

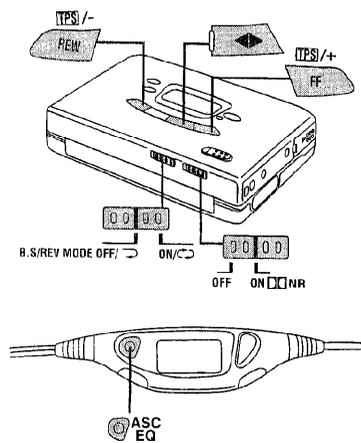
1 テープを入れる

●ふたを開けるとテープのたるみが巻き取られ、おもて面再生に切り換わります。

2 再生を始める

3 好みの音量にする

テープを止めるには 押す。



反対面を聞くには

再生中に押す。

早送り・巻戻しするには

停止中に押す。(早送り)

停止中に押す。(巻戻し)

前後3曲の頭出しをする

(TPS: テーププログラムセンサー)
再生中、ボタンを押した回数だけ曲を飛び越します。2回、3回と押すときは、1秒以内にできるだけ等間隔で押してください。

前進して飛び越す。

後退して飛び越す。
(1回押すと今の曲の頭に戻ります。)

頭出し動作中はディスプレイに、飛び越す曲数が表示されます。またビという音の回数でも飛び越す曲数が分かります。

ドルビーB NR録音されたテープを聞くとき

ドルビーNRとだけ記載された市販の録音済テープは全てBタイプです。

再生モードを選ぶ

両面を繰り返し再生。
*ブランクスキップが働く。

おもて面→うら面を1回再生して自動停止。
(停止前にピーと鳴ります。)
ブランクスキップ解除。

*ブランクスキップ (B.S)

再生中に約13秒以上の無音部があると、ビビと鳴って早送りし、反対面の始めから再生します。

ご注意

- 最終曲の終り近くから再生を始めると、この機能が働かないことがあります。
- 小さい音が約13秒以上続くと早送りされることがあります。クラシック音楽などを聞くときは、OFF / ON 位置にし、ブランクスキップを解除してください。

今の曲を繰り返して聞く

(1曲リピート) リモコン操作のみ

再生中に1秒以上押す。
●"1-RPT"を表示。

解除するにはもう一度、「ASC EQ」を1秒以上押す。テープ動作を切り換えたときも解除されます。

ご注意

頭出し、1曲リピートは曲間の無音部を利用しているため、次のようなときは正しく働きません。

- 曲間の無音部が約4秒以下のときや、雑音が入っているとき
- 次の曲間までが10秒以下の位置で動作を始めたとき
- 曲中に長い無音部があるとき
- 小さい音や、低い音が続くとき
- 徐々に音量が上がったり下がったりするとき

バイブレーションサウンドを楽しむ

重低音を強調すると同時に、付属インサイドホンの振動によって耳につかえます。



本体側の音量つまみで音量を上げると、効果がより強調されます。ただし、リモコンの音量つまみでは効果は変わりません。

ご参考

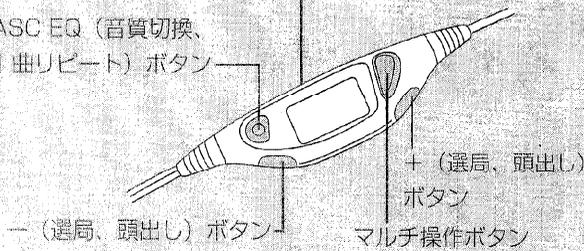
ASC EQ 効果を解除した状態で、VIB つまみをONに切り換えると、音質表示は自動的にS-XBSになります。

リモコンで操作する

VOLUME (音量) つまみ

- リモコンで音量調整するときは、本体のVOLつまみを5-7の位置にしておきます。

ASC EQ (音質切換、1曲リピート) ボタン

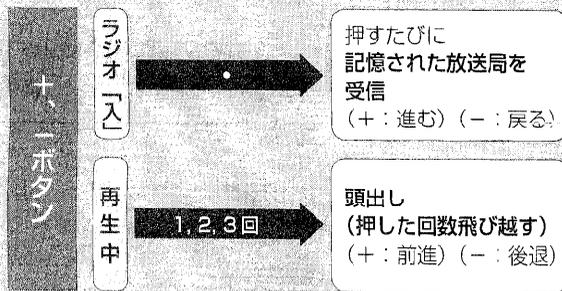


ボタンの押し方

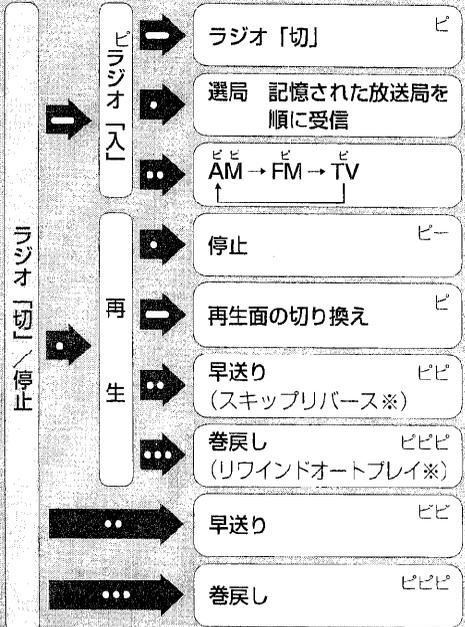
- 1回押す
- 2回押す
- 3回押す
- 1秒以上押す

2回、3回と押すときは、1秒以内にできるだけ等間隔で押しください。

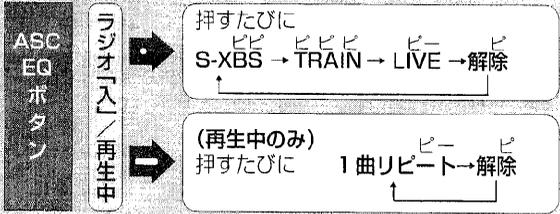
- リモコンボタンを押すとピという音がします。さらに図中のような確認音が鳴り、動作を確認できます。



マルチ操作ボタン



早送り、巻戻し中に1回押すと再生に切り換わります。
 ※スキップリバース：反対面の始めから自動再生
 リワインドオートプレイ：同じ面の始めから自動再生



ご参考

テープが入っていないときにマルチ操作ボタンを1回押すとピピピピ…と鳴って知らせます。

(切り取ってご利用ください)

<サービス伝言カード>

修理をご依頼になるときに、必要事項をご記入のうえ、お買い上げの販売店にお持ちください。

修理が済 お名前	
ご住所 ご連絡先	☎ ()
商品名	ステレオラジオカセットプレーヤー
品番	RQ-SX5V
ご購入日	ご依頼日
…故障または異常の内容… (この様な場所で、…していた時、こんな故障になった)	
※私の希望修理代金は 〇〇 円迄です	

リモコンのディスプレイについて

動作状態	表示	例
ラジオ受信	バンドと周波数。	FM80.0
オートエリアバンク オートメモリー、自動選局中	"Auto" を表示。	Auto
再生中	"PLAY" 表示がスクロールして、テープの走行方向を表示。	PLAY

故障と思う前にちょっとチェックを

あれ!? おかしいと思ったら、ちょっとチェックをしてください。

- OPR/BATT ランプが明るいなら電池はOK。暗くなったら電池が減っています。

- インサイドホンプラグは奥まで入っていますか?



- 本体がホールド状態になっていませんか?



- リモコンのスイッチがホールド側になっていませんか?



放送局を手動設定する

自動設定で“Error”と表示されたときや、もっと細かい設定をしたいときに使います。「RADIO ON/BAND」を押してから、本体ボタンで操作してください。

手動でエリアを設定する

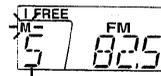
1. 「AREA」を押す。
2. 「MODE」を押す。
“AREA”が点滅します。
3. 表示が点滅中に、「+」、「-」を押して、エリア番号を選ぶ。エリア番号の後に地域名がローマ字で表示されます。

4. 「•M SEL = SET」を1秒以上押す。
ビビビと音が鳴ります。

手動で放送局を記憶させる

- フリーエリアに好みの放送局を1局ずつ記憶させます。(AM/FM/TV 各々9局まで)
1. 「FREE」を押す。
 2. 「RADIO ON/BAND」を押す、バンドを選ぶ。
 3. 「MODE」を1回押す。
“M”が点滅します。
 4. 「+」、「-」を押す、選局する。

5. 「•M SEL = SET」を押す、メモリー番号を選ぶ。



メモリー番号

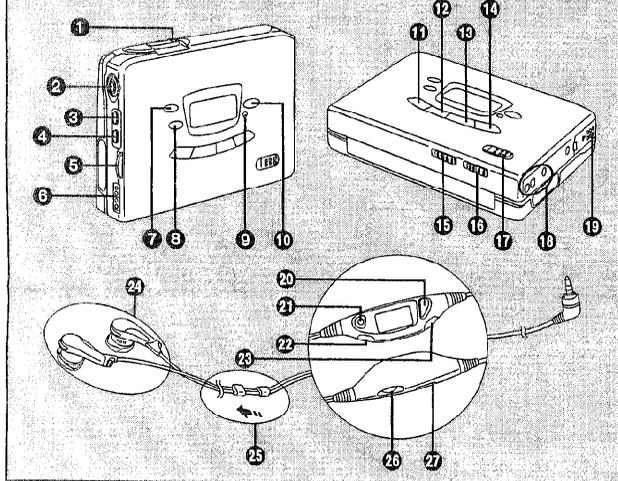
6. 「•M SEL = SET」を1秒以上押す。
ビビビと音が鳴ります。
他の放送局を記憶させるには手順1-6を繰り返す。

エリアバンクに放送局を追加する

お使いの地域で新しい放送局が開局されたときに便利です。各バンドごとに1局ずつ追加できます。

1. 「AREA」を押す。
2. 「RADIO ON/BAND」を押す、バンドを選ぶ。
3. 「MODE」を2回押す。
“M”が点滅します。
4. 「+」、「-」を押す、選局する。
5. 「•M SEL = SET」を1秒以上押す。
ビビビと音が鳴ります。

各部のなまえ



本体

- ① OPEN (カセットふた開) つまみ
- ② (ヘッドホン) 端子
- ③ AUTO MEMO、FREE ボタン
- ④ AUTO AREA、AREA ボタン
- ⑤ VOL (音量) つまみ
- ⑥ VIBRATION つまみ
- ⑦ MODE ボタン
- ⑧ •M SEL = SET (メモリー選局、セット) ボタン
- ⑨ OPR/BATT (動作、電池チェック) ランプ
- ⑩ RADIO ON/BAND (ラジオ「入」、バンド) ボタン
- ⑪ REW、TPS/ー (巻戻し、頭出し) ボタン
- ⑫ [OFF]、RADIO OFF (ラジオ「切」、停止) ボタン
- ⑬ ◀▶ (再生、方向切換) ボタン
- ⑭ F F、TPS/+ (早送り、頭出し) ボタン
- ⑮ B.S./REV MODE、STEREO MODE (再生モード、ステレオモード) つまみ

- ⑯ ① ② N R つまみ
- ⑰ HOLD (本体用ホールド) つまみ
- ⑱ 乾電池ケース接続端子
- ⑲ 電池ふた

リモコン付ステレオインサイドホン

- ⑳ マルチ操作ボタン
 - ㉑ ASC EQ (音質切換、1曲リピート) ボタン
 - ㉒ - (選局、頭出し) ボタン
 - ㉓ + (選局、頭出し) ボタン
 - ㉔ びつたりホン
 - ㉕ スライダー
- 使わないときは、コードのからみを防ぐため移動させます。
- ㉖ VOLUME (音量) つまみ
 - ㉗ HOLD (リモコン用ホールド) つまみ

ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBY 及びダブルD記号 DD は、ドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの登録商標です。

Operating Instructions

Before Operation

When in the hold state, the unit will not operate even if one of its function buttons is pressed.
Before operation, be sure to slide the hold switch on either the main unit or the remote controller with which you are going to operate, to release from the hold state. Both the main unit and remote controller have a HOLD switch (17 or 27), and each of them works individually.

Radio Operation

Selecting an area automatically

1. Plug the stereo earphones.
2. Press RADIO ON/BAND (10).
3. Press and hold AUTO AREA (4) for more than 1 second.

Presetting broadcast stations automatically

1. Plug the stereo earphones.
2. Press RADIO ON/BAND (10).
3. Press and hold AUTO MEMO (3) for more than 1 second.

Listening to the radio

1. Press RADIO ON/BAND (10).
2. Press RADIO ON/BAND (10) to select the band.
3. Press M.SEL (8) to select the station.
To turn off the radio, press RADIO OFF (12).

Selecting the area manually

1. Press RADIO ON/BAND (10).
2. Press AREA (4).
3. Press MODE (7).
4. Press + (1) or - (11) to select the area.
5. Press and hold SET (9) for more than 1 second.

Presetting broadcast stations manually

1. Press RADIO ON/BAND (10).
2. Press FREE (5).
3. Press RADIO ON/BAND (10) to select the band.
4. Press MODE (7).
5. Press + (1) or - (11) to select the broadcast frequency.
6. Press M.SEL (8) to select the memory number.
7. Press and hold SET (9) for more than 1 second.

When using overseas

Before using abroad, proceed with the following steps and adjust the AM allocation settings.

1. Press RADIO ON/BAND (10).
2. Press and hold MODE (7) for more than 5 seconds.
3. Press + (1) or - (11) so select the allocation.
4. Press and hold SET (9) for more than 5 seconds.

Tape Operation

Listening to tapes

1. Slide OPEN (1) to open the cover and insert the cassette.
2. Press ▶▶ (14).

To change the tape direction, press ◀▶ (14) during play.

To stop play, press ■ (2).

To play the tape with Dolby NR, set the NR selector (13) to ON.
Finding the beginning of the tune
During play, press FF (15) or REW (16) once, twice or three times to skip forwards as many tunes as the button is pressed. (FF : Forward TPS) (REW : Backward TPS)

Repeating the current tune

Press ASC EQ (21) during play.
To release one-repeat function, press ASC EQ (21) again.

Changing the Tone

Selecting amenity sound control effect

Press ASC EQ (21) during radio reception or tape play.
The tone will change as follows in turn.

S-XBS
This will boost the low frequency range.

TRAIN
This will make the more amenity sound possible in the noise in the train. Also, it will lessen the leaking noisy high sound disturbing people around you.

LIVE
This will enable you to enjoy the dynamic vocal sound.

Vibration sound effect
Set the VIBRATION (6) to ON.
You can enjoy the low frequency range and vibration of the included earpieces.

Remote Control Operation

Multi operation button (20)

•Radio operation
Press and hold to turn on or switch off the radio.
Press once to change the broadcast station.
Press twice to change the band.

•Tape operation
(In the stop mode)
Press once to play.
Press twice to fast forward.
Press three times to rewind.

(In the play mode)
Press and hold to change the direction.
Press once to stop.
Press twice to fast forward and play from beginning of the opposite side.
Press three times to rewind and play from beginning of the same side.

▶▶ (14) or ◀▶ (14) button
•Radio operation
Press during radio reception to select the broadcast frequency.

•Tape operation
Press during play to forward TPS or backward TPS.

Dolby noise reduction manufactured under license from Dolby Laboratories Licensing Corporation.
“DOLBY” and the double-D symbol DD are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

追加した放送局を選局するには「**・M SEL ■ SET**」を押し、「**M**」を表示させます。

使わない放送局を消す

使わない放送局を消しておくで選局時に飛び越されます。

- 消したい放送局を選局する。
(「ラジオを聞く」手順 1-4)
- (AREA 表示中)
「MODE」を2回押す。
(FREE 表示中)
「MODE」を1回押す。
“—”が表示されます。

3. 「**・M SEL ■ SET**」を1秒以上押す。

ビビビと音が鳴ります。

消した放送局を再び使うには

(AREA 表示中)
オートエリアバンク操作を行う。
(FREE 表示中)
もう一度記憶させる。

海外で受信するには

AMの周波数ステップやFMの周波数範囲は、国や地域によって異なります。
海外で使うときは次の操作をして、周波数のステップを切り換えてください。

地域	ステップ
日本国内	JAPAN
東南アジア ヨーロッパ	W9k (9kHz)
北米 中南米、 東南アジアの一部	W10k (10kHz)

1. 「MODE」を5秒以上押す。

“JAPAN”が点滅します。

2. 「+」、「-」を押してステップを選ぶ。

3. 「**・M SEL ■ SET**」を5秒以上押す。

ビビビと音が鳴ります。

元のステップに戻すにはもう一度同じ操作をします。

注意

- 9、10kHzのときはTVバンドは使えません。
- ステップを切り換えるとフリーエリアに記憶した放送局は消えます。

使用上のご注意

本体

■加工・改造はしない

故障の原因になります。

■落としたり、強い衝撃をあてない

破損することがあります。

■避けてほしい使用場所は

次のような場所で使用すると故障の原因になります。

- 風呂場など湿気の多い所
- 倉庫などほこりの多い所
- 暖房器の近くなど温度の高い所

■夏の開め切った車内に放置しない

100℃に達することもありますので、キャビネットが変形、変色することがあります。

ステレオインサイドホン

●耳を刺激しないよう、また周囲の人へ迷惑にならない程度の適度な音量でお楽しみください。

●交通安全のため、自転車やバイク、自動車などの運転中は絶対に使用しないでください。歩行中でも音量を上げ過ぎると、外の音が聞こえにくくなり危険ですので、踏切や横断歩道などでは周囲の交通に充分注意してください。

●本体に巻き付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

●付属以外のリモコン付インサイドホンは、誤動作の原因となりますので使用しないでください。

●付属以外のインサイドホンや、別売スピーカーを接続すると、操作時に「ブ」という雑音が出ることがあります。このときは、一度電池を取り外してください。

充電式電池・充電器

●付属の充電器をお使いください。

●充電中は、充電式電池と充電器が熱を持ちますが、異常ではありません。

●寿命が短くなりますので、充電直後のくり返し充電はしないでください。

●初めて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。何回か繰り返して充・放電すると通常の使用時間に戻ります。

●充電式電池は約300回充電できます。

●充電しても電池持続時間が極端に短い場合(約30分以下)は、充電式電池の寿命です。新しい充電式電池をお求めください。

●消耗した充電式電池が本体に入ったままになっていると、新しい乾電池を取り付けても正常に動作しないことがあります。そのときは、充電式電池を取り外してください。

乾電池・充電式電池

電池の破損・液漏れなどの防止のために、次のことをお守りください。

●⊕ プラスと⊖ マイナスは正しく入れる。

●乾電池は充電しない。

●長期間使用しないときは、電池を取り出して置く。

●火の中への投入や、ショート、分解、加熱はしない。充電式電池のビニールは、はがさないでください。ショートし、危険です。

充電式ニカド電池(別売り)について

使用済みの充電式ニカド電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。



電池の持ち運び

ポケットやかばんに入れるときは、ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。ショートし、発熱、発火する危険があります。乾電池を入れた乾電池ケースも同じです。充電式電池は、必ず付属のケースに入れて持ち運んでください。

90分を超えるテープ

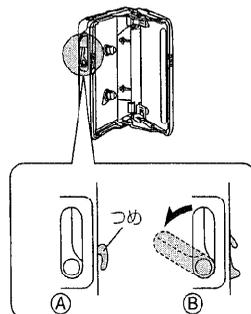
長時間の使用には便利ですが、こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しなどを繰り返すと、テープが回転部分に巻き込まれることがありますのでご注意ください。

エンドレステープについて

使用方法を誤ると、テープが回転部分に巻込まれます。必ずテープについている使用説明書をお読みください。なお、本機はオートリバース対応のため、オートリバース対応のテープをご使用になることをおすすめします。

カセットふた

つめが下の図Aのようになっているとふたが閉まりません。無理に閉じようとするとふたが変形することがあります。このときは、カセットふた開つまみをまわして図Bのようにしてからふたを閉じます。



お手入れ

本体

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水か石けん水を含ませた布でふき、後は空ぶきしてください。

●アルコールやシンナーは使わないでください。

●化学ぞうきんをご使用のときは、その説明書をご覧ください。

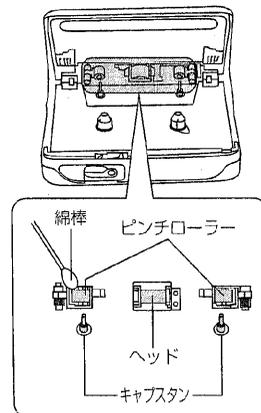
インサイドホンのプラグ

音が途切れたり、プラグを回転させて「ジャリッ!」と音がしたときはプラグをきれいにふいてください。



ヘッド部

よい音でお楽しみいただくために、ときどきヘッドなどをヘッドクリーニングキット(RP-919、別売り)できれいにしてください。



保証とアフターサービス

保証内容

修理・お取扱い・お手入れ

などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

●修理は、サービス会社 (MTS) の「修理相談窓口」へ!

●その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書 (表紙下)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、内容をよくお読みのあと、保存してください。

保証期間 — お買い上げ日から1年間

■修理を依頼される時

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、直らないときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

「サービス伝言カード」(「リモコンで操作する」の下)をご利用になると便利です。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品は、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

定格

受信周波数

AM : 522-1629kHz
(JAPAN, 9 kHz ステップ)

520-1710kHz
(10kHz ステップ)

FM : 76.0-90.0MHz
(JAPAN ステップ)

87.5-108.0MHz
(9.10kHz ステップ)

TV : 1-12ch (JAPAN ステップ)

トラック方式 : ステレオ

周波数範囲

FM 受信周波数 : 15-20000Hz (EIAJ)

出力端子

ヘッドホン : 16 Ω (M3 ジャック)

実用最大出力 : 5mW + 5mW (EIAJ)

電源

充電式電池 : DC 1.2V
(専用充電式電池)

乾電池 : DC 1.5V
(単3形乾電池 × 1個)

寸法

最大外形寸法 : 109.2 (W) × 78.5
(H) × 24.7 (D) mm
(EIAJ)

本体寸法 : 108.0 (W) × 77.5
(H) × 23.3 (D) mm

重量 : 約 193g

(充電式電池含む)

充電器

入力 : AC 100V 50/60 Hz 5VA

出力 : DC 1.2V 500mA

電池持続時間 (EIAJ)

使用電池	再生時	ラジオ受信時
充電式電池*	約 8 時間	約 11 時間
ナショナルネオ《黒》乾電池 (R6PU)	約 5 時間	約 8 時間
充電式電池*とナショナルネオ《黒》乾電池 (R6PU) 併用	約 13 時間	約 18 時間 30 分
パナソニックアルカリ乾電池 (LR6)	約 12 時間 30 分	約 19 時間 30 分
充電式電池*とパナソニックアルカリ乾電池 (LR6) 併用	約 20 時間 30 分	約 30 時間

* 付属ニッケル水素充電式電池 (RP-BP80H(A)) フル充電時

●電池持続時間は、使用条件により短くなることがあります。

●この定格は、性能向上のため変更することがあります。

保証とアフターサービス

保証内容・相談センター一覧表

修理・お取扱い・お手入れ

などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください

転居や贈答品などで困りの場合は…

- 修理は、サービス会社 (MTS) の「修理相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書 (表紙下)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、内容をよくお読みのあと、保存してください。

保証期間 - お買い上げ日から1年間

■修理を依頼されるとき

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、直らないときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。左の「サービス伝言カード」をご利用になると便利です。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品は、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品 (機能維持のために必要な部品) の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

北海道地区

お客様ご相談センター
北海道 ☎ 011(221)8090
札幌市中央区北三条西5丁目

修理相談窓口
札幌 ☎ 011(894)1251
札幌市厚別区厚別南2丁目17の7

旭川 ☎ 0166(31)6151
旭川市本条通2丁目5番1号

帯広 ☎ 0155(33)8477
帯広市西19条南1丁目70の11

苫小牧 ☎ 0144(32)9125
苫小牧市清水町2丁目2の2

西館 ☎ 0138(53)7107
西館市山の手1丁目1の15

東北地区

お客様ご相談センター
東北 ☎ 022(263)4208
仙台市青葉区国分町3丁目1の11

修理相談窓口
青森 ☎ 0177(39)9712
青森市大字八ツ段字矢作1の37

八戸 ☎ 0178(45)8665
八戸市城下4丁目25の25

弘前 ☎ 0172(34)6006
弘前市代官町86

秋田 ☎ 0188(26)1600
秋田市瀬野湯本2丁目102

大館 ☎ 0186(42)0815
大館市片山町2丁目306

横手 ☎ 0182(32)1752
横手市横手町字一の33

盛岡 ☎ 0196(47)1741
盛岡市上堂1丁目18の22

水沢 ☎ 0197(24)7999
水沢市中田町5の10

仙台 ☎ 022(37)52512
仙台市泉区市名塩字清水瀬5の2

古川 ☎ 0229(23)8121
古川市北町5丁目101

石巻 ☎ 0225(96)3209
石巻市元倉1丁目60の10

仙南 ☎ 0224(52)1842
宮城県栗田町大河原町字桶町6の15

山形 ☎ 0236(41)8100
山形市流通センター3丁目120の2

酒田 ☎ 0234(26)5802
酒田市東羽町7の15

会津 ☎ 0242(22)6221
会津若松市北町大字始字深町10

鶴岡 ☎ 0235(22)3285
鶴岡市宝田1丁目1の12

新庄 ☎ 0233(22)7166
新庄市小田島町5の40

米沢 ☎ 0238(22)7141
米沢市金池2丁目3の13

郡山 ☎ 0249(45)4463
郡山市安積町町字大久保39の1

福島 ☎ 0243(34)1309
福島県安達郡本宮町字南ノ内55

福島北 ☎ 0245(34)9121
福島市御山字一本木77の1

いわき ☎ 0246(34)5810
いわき市平中神倉字下知内59の4

International Customer Care Center (海外ご相談センター)

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品 (輸出製品・海外生産品・ツーリスト製品) についてのご相談は…

TOKYO AKIHABARA 秋葉原	☎ 03-3256-5444 1-8-1 Sotokanda Chiyoda-ku Tokyo	OSAKA NIPPOMBASHI 日本橋	☎ 06-645-8787 4-10-2 Nippombashi Naniwa-ku Osaka
---------------------------	---	-----------------------------	--

ご注意

所在地、電話番号が変更になることがありますので、予めご了承ください。

首都圏地区

お客様ご相談センター
首都圏 ☎ 03(3435)9521
東京都港区芝公園1丁目2

修理相談窓口
宇都宮 ☎ 0286(32)8450
宇都宮市中央1丁目8の13

高崎 ☎ 0273(52)1217
高崎市萩原町沖中205の18

両毛 ☎ 0276(25)6870
太田市東新町244の1

水戸 ☎ 0292(25)0119
水戸市柳河町309の2

つくば ☎ 0298(55)7860
つくば市梅園2丁目1の13

埼玉 ☎ 048(728)8960
浦和市赤堀2丁目40の2

千葉 ☎ 043(251)3537
千葉市稲毛区園生町369の1

木更津 ☎ 0438(25)1125
木更津市貝淵4丁目17の8

銚子 ☎ 0479(33)2723
銚子市野尻町1854

船橋 ☎ 0474(23)7565
船橋市市場4丁目12の17

柏 ☎ 0471(63)8905
柏市北柏1丁目6

東京 ☎ 03(5477)9780
東京都世田谷区経堂5丁目26の8

甲府 ☎ 0552(22)5171
甲府市下飯田2丁目10の17

横浜 ☎ 045(743)7090
横浜市保土ヶ谷区狩場町169

新潟 ☎ 025(286)0171
新潟市東明1丁目80の14

佐渡 ☎ 0259(23)2898
高津市秋津字境108の1

長岡 ☎ 0258(28)2111
長岡市寺島町308の20

上越 ☎ 0255(44)6871
上越市大字藤野新田字大町353の3

中部地区

お客様ご相談センター
中部 ☎ 052(951)3167
名古屋市東区東1丁目23の30

修理相談窓口
石川 ☎ 0762(94)2683
石川県石川郡野々町稲荷3丁目80

富山 ☎ 0764(32)8705
富山市寺島1298

福井 ☎ 0776(54)5606
福井市月形4丁目112

松本 ☎ 0263(58)0073
松本市大字笹賀7600の7

静岡 ☎ 054(287)9000
静岡市西島765

名古屋 ☎ 052(614)3136
名古屋市南区西又兵衛町3の48

岐阜 ☎ 0583(23)6010
岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30

高山 ☎ 0577(33)0613
高山市花岡町3丁目62

三重 ☎ 0592(55)1380
久居市東町北谷1923の3

関西地区

お客様ご相談センター
関西 ☎ 06(949)2050
大阪市中央区城見2丁目1の61

修理相談窓口
滋賀 ☎ 0775(82)5021
守山市勝部町280

京都 ☎ 075(672)9636
京都市南区上高羽石橋町20の1

大阪 ☎ 06(359)6225
大阪市北区本庄西1丁目7

奈良 ☎ 07435(9)2770
大和町山手椎木町404の2

和歌山 ☎ 0734(33)9395
和歌山市本町9の23

神戸 ☎ 078(612)5035
神戸市東灘区上池田5丁目5の23

中国地区

お客様ご相談センター
中国 ☎ 082(242)9511
広島市中区国泰寺町2丁目3の23

修理相談窓口
鳥取 ☎ 0857(26)9695
鳥取市安良295の1

米子 ☎ 0859(34)2129
米子市米原4丁目2の33

松江 ☎ 0852(23)1128
松江市津田2丁目10の18

出雲 ☎ 0853(21)3133
出雲市津橋町416

浜田 ☎ 0855(22)6629
浜田市下府町327の93

岡山 ☎ 086(292)1162
岡山県東瀬部早島町矢尾807

津山 ☎ 0868(23)1264
津山市北園町22の8

広島 ☎ 082(230)8777
広島市西区榑木町4丁目9の26

福山 ☎ 0849(53)8115
福山市御前2の14

尾道 ☎ 0848(20)2401
尾道市東尾道11の22

徳山 ☎ 0834(22)1627
徳山市池山開作8211の5

山口 ☎ 0839(89)4441
山口市大字佐山1120の1

下関 ☎ 0832(56)4597
下関市秋桜北町5の7

四国地区

お客様ご相談センター
四国 ☎ 0878(51)3338
高松市古新町8の1

修理相談窓口
香川 ☎ 0878(74)6200
香川県綾歌郡国分寺町新名663の1

徳島 ☎ 0886(98)1125
徳島県板野郡北島町帆浜字かや108

高知 ☎ 0888(66)3142
南国市岡豊町中島331の1

東予 ☎ 0897(33)6157
新居浜市庄内4丁目40の2

松山 ☎ 0899(71)2106
松山市土居町750の2

宇和島 ☎ 0895(25)6280
宇和島市中沢町1丁目5の43

九州地区

お客様ご相談センター
九州 ☎ 092(414)3039
福岡市博多区博多駅前1丁目20の13

修理相談窓口
福岡 ☎ 092(593)9036
春日市春日公園3丁目48

佐賀 ☎ 0952(26)9151
佐賀市本庄町大字本庄556の2

長崎 ☎ 0958(57)4050
長崎市赤迫町597

佐世保 ☎ 0956(31)8719
佐世保市日宇町2787の6

大分 ☎ 0975(56)3815
大分市萩原4丁目8の35

中津 ☎ 0979(24)6150
中津市大字方町6120の1

日田 ☎ 0973(24)6464
日田市玉川町3丁目554の2

宮崎 ☎ 0985(85)6530
宮崎県宮崎郡清武町下加納366の2

延岡 ☎ 0982(22)1138
延岡市御本町1の30

都城 ☎ 0986(22)2014
都城市平江町2街区13号

熊本 ☎ 096(367)6067
熊本市健康本町12の3

八代 ☎ 0965(34)5611
八代市本野町2571の1

天草 ☎ 0969(22)3125
本渡市港町18の11

鹿児島 ☎ 0992(50)5657
鹿児島市与次郎1丁目7の35

薩摩 ☎ 0996(25)2239
川内市永利町703の2

鹿屋 ☎ 0994(44)7031
鹿屋市共栄町20の9

大島 ☎ 0997(53)5101
名瀬市矢之崎町10の15

沖縄地区

修理相談窓口
沖縄 ☎ 098(877)1205
浦添市城間4丁目23の11

北部 ☎ 0980(52)3458
名護市宇字茂茂914の3

中部 ☎ 098(933)4010
沖縄市山内2丁目26の5